

研究開発開始 25 周年記念 コイル着脱式携帯用電磁誘導加熱機展示会

1 趣旨・目的

1996 年に東京電機大学に研究開発をお願いして以来、本研究に関し

このコイル着脱式携帯用電磁誘導加熱機は、現在では **SDGs** の実現に必要な機器の一つとしてご評価を頂くまでになりました。

世界初のコイル着脱式携帯用電磁誘導加熱と共に **SDGs** 実現に関係する機器等を加え次の要領に基づき多くの人々にご覧いただき、ご批判とご指摘を賜り良い商品にして 100 年後の世代に感謝される機器に育てたいと考えため、本展示発表会の開催を計画しました。

2 弊社が基本的に思っている事等

今迄は、技術・経験・知識等と時間的テスト経過不足と未熟のため、当時製品化出来なかった案件が、現在の技術で商品化の見通しが立ったアイテムを展示致します。

基本事項 1

世界初、一台の携帯用機器がヘッド・コイル交換で
接着・解体・分離から溶接・殺菌まで可能です
(発表機器は、国内外に特許取得・申請中)

基本事項 2

非接触加熱による解体・再利用・再資源化・廃棄物削減を
確認し商品化・システム化をオールオーバーと命名
(オールオーバーは商標登録済みです、オールオーバーで、ご検索下さい)

基本事項 3

オールオーバーは、**SDGs** を
26 年前に先取りした加工・施工・システムです

基本事項 4

神社仏閣の建築思想に学び、
50 年後の子孫と社会を考えた植林の精神で活動し、
100 年後の世代に感謝されるモノ造りを行います
(神社仏閣は、建てられた時に **SDGs** の考えを取り入れています)

基本事項 5

廃棄物の削減・再利用・再資源化を図り

技術開発等により地球の有限資源を子孫に継承する

(オールオーバー関係の特許を検索下さい)

3 展示会の概要

1. 発表予定日

2022年7月29日 (金曜) 13時～16時

2. 発表予定場所

埼玉県産業技術総合センター 1階 多目的ホール

1) 住所 埼玉県川口市上青木3-12-18 SKIPシティ

2) 交通 JR京浜東北線 川口駅 東口 バス 市立高校前

〃 西川口駅 東口バス 〃

3) 自動車 地下駐車場もありますが、収容台数が少ないため、公共交通機関をご使用下さいますようお願い申し上げます。

4) その他 コロナ禍のため大きな会場で、過密にならないよう展示品を分割展示致します。

3. 協力 (敬称の省略をご了承願います)

東京電機大学 小平研究室

トーヨーケム 株式会社 (東洋インキグループ 接着剤製造会社)

株式会社 オキパナ (電材商社・販売代理店)

久喜電子工業 株式会社 (機器製造会社)

株式会社 NEK (機器の研究開発)

4 ご挨拶・展示物説明

1. 挨拶

東京電機大学 名誉教授

弊社会長 富田 英雄

2. 技術説明

携帯用コイル着脱式電磁誘導加熱機等一連の研究・開発の説明

前 東京電機大学 非常勤講師 野本 晃 広 氏

3. テスト公開

接着・解体・分離等の公開テストを致します。

5 開発商品

下記のものを展示する予定です。

1. 展示物

- 1) 携帯用コイル着脱式電磁誘導加熱機
 - ア スパイラルアプリータ
 - イ 細長型アプリータ
 - ウ ロー付けアプリータ
 - エ 錆び・塗装落としアプリータ
 - オ 柱取付用アプリータ
- 2) 携帯用電気抵抗加熱機
 - ア 発泡アンカーボルト用先端装置
 - イ 発泡建材用先端装置
- 3) 携帯用過熱蒸気機
- 4) 携帯用消毒・殺菌機
- 5) 移動用消毒・殺菌機
- 6) 初代機よりの電磁誘導加熱機（1世代～5世代）
- 7) 携帯用 電磁誘導加熱機 100v、200v 両用機
- 8) 携帯用 コードレス電磁誘導加熱機
- 9) 柱等の取付金物
- 10) オールオーバー工法用接着剤テープ
- 11) オールオーバー工法用接着剤シート
- 12) 現場発泡用断熱シート

コロナ禍で半導体の入手等の関係で、展示会に間に合わない場合、内容を変更致します。

2. 関連資材

- 1) 発泡建材（断熱・防音・遮音等が必要とする場所で発泡させる建材）
- 2) 柱取付金物（スケルトンなどの天井・床に柱取付用金具を5秒で接着し柱を建てる）
- 3) 発泡アンカーボルト（止水・防錆のため現場で発泡させる）
- 4) オールオーバー工法用専用接着剤
 - ア 耐水性接着シート
 - イ 耐候性接着シート
 - ウ 用途別接着シート
 - エ 木質・金属専用接着テープ

上記展示物の一部は、国内及び海外特許を申請し特許庁より出願料の補助金を受領しました。

6 関連素材等についてのご協力をお願い

1. SDGsに関連及び貢献する素材・部品・商品・システム等が有りましたら、展示を検討致しますので、お知らせ下さいますようお願い申し上げます。
2. オールオーバーで、加工・施工した写真・設計図・製作物等が有りましたら、展示致しますので、お知らせ下さいますようお願い申し上げます。
3. 商品化・販売を共同若しくは単独で行う個人・企業を募集しております。又熱源・解体・分離等で困っている事が有りましたら解決にご協力致します。

7 弊社の概要

弊社サイヒットの生立ちを申し上げます。(文部科学省から大学発起業として認められております)

- 1 設 立 平成 15 年 1 月 7 日
- 2 資 本 金 300 万円
- 3 出資構成 東京電機大学関係者、税理士、弁理士、株式会社ブラウニー
- 4 設立目的
 - 1) 高周波加熱装置及び付属品の製造販売
 - 2) 高周波加熱装置の研究開発及び設計
 - 3) 上記に付帯する事業
- 5 事業経過
 - 1) 研究開発
 - ア 平成 15 年 4 月 埼玉縣産業技術センター内に研究室を開設
 - イ 職員全員、東京電機大学より出向者で研究開発を開始。
 - ウ 平成 20 年 4 月 東京電機大学理工学部に移転
 - エ 令和 2 年 4 月 コロナ禍のため研究開発拠点を閉鎖
 - オ 研究開発組織を変更し東京電機大学理工学部と開発提携
 - 2) 本研究開発に関する助成金・補助金
 - ア 開発費を独立行政法人 新エネルギー・産業技術開発機構より補助金受領
 - イ 科学技術振興機構より助成金受領
 - エ 埼玉縣、埼玉縣産業振興公社、日本発明協会より補助金受領
 - 3) 開発計画
 - ア 展示品の商品化を進めます。
 - エ 非接触により加熱接着・解体・分離等のシステムを構築します。
 - オ 電磁誘導加熱・電気抵抗加熱・過熱蒸気・誘電加熱の原理を活用する機器の商品化を進めます。